

特別展

お帰り故郷（ふるさと）へ

—奈良国立博物館所蔵の

郡里廃寺跡出土品たち—



会 期 平成28年1月17日(日)~2月21日(日)

休 館 日 毎週月・木曜日

開 館 時 間 9時~16時

場 所 美馬市寺町防災交流センター展示室
(徳島県美馬市美馬町寺ノ下20-1)

入 館 料 無料

プレオープン開館日 平成27年12月17日(木) 12月18日(金)
12月24日(木) 12月25日(金)

平成28年1月7日(木) 1月8日(金)
1月14日(木) 1月15日(金)

記念講演会

日 時

平成28年1月17日(日)9時30分~11時

演 題

「飛鳥時代寺院. 郡里廃寺跡を考える」

講 師

前園実知雄氏

奈良芸術短期大学教授
公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター理事長
郡里廃寺跡整備検討委員会委員

現地説明会

日 時

平成28年1月17日(日)11時~12時



【開催場所】

美馬市寺町
防災交流センター

主 催 / 美馬市教育委員会
学術協力 / 奈良国立博物館

お問い合わせ

美馬市教育委員会 文化・スポーツ課

Tel 0883-52-8011

E-Mail/bunspo@city.mima.lg.jp

特別展 お帰り故郷へ — 奈良国立博物館所蔵の郡里廃寺跡出土品たち —

◆ ごあいさつ

郡里廃寺跡は、昭和42・43年に発掘調査され、昭和51年に国指定史跡となりました。この調査の際に出土した遺物や、図面や写真など発掘調査成果品の多くは、奈良国立博物館が所蔵し、現在に至っています。

今回、一時的ではありますが、郡里廃寺跡出土の遺物たちは、約47年ぶりに里帰りすることができませんでした。これらの考古資料や発掘調査成果品を通して、当時の発掘調査の様子、さらに郡里廃寺が隆盛を誇っていたころに思いを馳せたいと思います。

主な展示品

昭和42・43年の発掘調査で出土した軒丸瓦や軒平瓦・へら描き丸瓦、当時の実測図面や写真など。

◆ 関連イベント

<参加費無料><事前申し込み不要>

記念講演会

演題 「飛鳥時代寺院. 郡里廃寺跡を考える」

講師 前園 実知雄 氏

- ・奈良芸術短期大学教授
- ・公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター理事長
- ・郡里廃寺跡整備検討委員会委員

日時：平成28年1月17日(日)9時30分～11時

場所：美馬市寺町防災交流センター研修室

定員：30名

現地説明会

日時：平成28年1月17日(日)11時～12時

場所：国指定史跡郡里廃寺跡内

定員：30名

展示解説会

日時：平成28年1月24日(日)10時～11時

平成28年2月7日(日)10時～11時

場所：美馬市寺町防災交流センター展示室

定員：10名

お問い合わせ

美馬市教育委員会 文化・スポーツ課

TEL：0883-52-8011 E-Mail：bunspo@city.mima.lg.jp